

平成30年度 「各部の運営方針と目標」掲載 <<個別事業評価表>>

事業名	下水道再生計画の推進と都市型水害対策の整備【下水道施設の長寿命化等の推進及び災害に強い下水道の整備】	個別事業掲載No	都 — 1
-----	--	----------	-------

当初計画	事業概要・事業量	<p>【事業概要】 長寿命化及び地震対策事業を統合した「下水道再生計画」に基づき、下水道施設の改築及び耐震化を行い、安全安心な生活環境の確保に努める。また、集中豪雨による都市型水害に対応するため、中仙川改修事業や雨水貯留施設の検討など、中原地区の浸水対策を進め、水害が発生する地域について、雨水管整備工事等を実施するとともに、止水板設置工事費の一部助成する事業を実施します。</p> <p>【事業量】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長寿命化事業（東部水再生センターの工事、管きょ部分補修他） ・地震対策事業（東部水再生センター耐震補強工事、三鷹中央病院及び牟礼老人保健施設はなかいどうの下水道施設耐震化工事） ・都市型水害対策事業（中仙川改修事業の実施、大沢グラウンド通りの雨水管整備工事L=約190m、雨水貯留施設の実設計、止水板設置工事費の一部助成） 											
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		下水道施設の長寿命化事業											
		下水道施設の地震対策事業											
	都市型水害対策事業												
成果目標	<ul style="list-style-type: none"> ・長寿命化事業として下水道施設の改築 ・地震対策事業として下水道施設の耐震化 ・集中豪雨による都市型水害対策の推進 												

中間評価	上半期の実績・課題等	長寿命化、地震対策及び都市型水害対策事業に取り組んでおり、それぞれの事業において、計画どおり順調に進捗している。特に、今年度から始めた水害対策に効果のある止水板設置工事の一部助成事業は、問い合わせも多く既に申請も受理している。											
	事業評価審査会特記意見	政策会議評価・意見等	<p>中原一丁目雨水貯留施設の整備に係る調布市との負担割合の考え方については、その論拠を明確にしておくこと。また、雨水貯留施設上部に整備する公園については、ワークショップを開催するなど企画部と連携しながら、住民参加型の整備を推進すること。</p> <p>井の頭地区における雨水管の新設については、市区境等であることも考慮し、都や杉並区とも協働した整備の可能性について検討すること。</p> <p>長寿命化事業は国の補助金の確保に努めること。</p>										
	主管課評価	1	事業評価審査会評価	1	1 重点的に取り組む 2 経常業務の一環として取り組む 3 見送ることとする								

事後評価	【事業量の実績】	「下水道再生計画」に基づき、長寿命化及び地震対策事業について、設計、工事を実施した。また、都市型水害対策事業については、新たに止水板を設置する市民への一部助成を行った。											
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		下水道施設の長寿命化事業											
		下水道施設の地震対策事業											
		都市型水害対策事業											
成果目標の達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ・更新工事等の実施による下水道施設の改築の推進 ・耐震化工事等の実施による震災時の下水道施設の確保 ・水害対策工事等の実施による水害対策の推進 												
事業の総括（主管課）	長寿命化事業として、東部水再生センター、管路施設の工事を実施した。また、地震対策事業として東部水再生センターの耐震補強工事及び、三鷹中央病院周辺の下水道施設の耐震性能が有ることを確認するとともに、牟礼老人保健施設はなかいどう周辺の下水道施設の耐震化工事を行った。都市型水害対策事業については、中仙川改修事業の実施、大沢グラウンド通りの雨水管整備工事、中原地区の雨水貯留施設的设计及び止水板設置工事費の一部助成を行った。												
事業評価審査会評価・意見等		予算執行	30年度予算				30年度実績						
			1,110,253千円				1,112,737千円						
			決算額				1,021,964千円						
			執行率(%)				91.8%						
主管課評価	1	事業評価審査会評価	1	S 計画以上 1 計画どおり 2 計画の7割未満 3 その他（取組方針の変更等）									

平成30年度 「各部の運営方針と目標」 掲載 ≪個別事業評価表≫

事業名	管理不適切な空き家等の適正管理の推進	個別事業 掲載No	都 — 2
-----	--------------------	--------------	-------

当初計画	【事業概要】 総合的な空き家等対策を推進するため、三鷹市空き家等対策協議会による専門的な見地からの審議やパブリック・コメント等により市民意見を反映させながら、三鷹市空き家等対策計画（仮称）を策定する。 また、相続人不明の空き家等への対応を進めるとともに、専門家団体と連携し空き家等に関する相談体制の充実、意識啓発等を図る。
	【事業量】 庁内プロジェクトチーム、協議会各4回開催、パブリックコメントの実施 専門家団体（弁護士会など）との協定の締結、啓発用ちらし約6万部の作成
	スケジュール 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 ≪PT≫ ○第1回 ○第2回 ○第3回 ○第4回 ≪協議会開催≫ ○第1回 ○第2回 ○第3回 ○第4回 ≪計画策定≫ ○骨格案 ○素案提示 素案確定・パブコメ ○策定 ≪協定の締結≫ 各団体との調整・協議 → 協定の締結・相談体制の整備
	成果目標 ・三鷹市空き家等対策計画（仮称）の策定 ・管理不適切な空き家の改善を促進するための啓発や相談体制の拡充。

中間評価	上半期の実績・課題等 庁内プロジェクト・チーム及び三鷹市空き家等対策協議会を予定どおり開催し、今年度策定予定の「三鷹市空き家等対策計画（仮称）素案」の検討を行った。また、固定資産税納税通知書に空き家等問題の認識を深めてもらうためのちらし約6万枚を同封し、空き家等の所有者等に限らず、広く土地・家屋所有者に対して啓発を行った。
	事業評価 審査会 特記意見 政策会議 評価・意見等
	主管課評価 1 事業評価審査会評価 1 1 重点的に取り組む 2 経常業務の一環として取り組む 3 見送ることとする

事後評価	【事業量の実績】 庁内プロジェクト・チーム、協議会各4回開催、パブリックコメントの実施、啓発用パンフレット1,000部の作成 セミナー&個別相談会2回開催、専門家団体（弁護士会など）との協定の締結、啓発用ちらし約62,000部の作成
	スケジュール 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 ≪PT≫ ○第1回 ○第2回 ○第3回 ○第4回 ≪協議会開催≫ ○第1回 ○第2回 ○第3回 ○第4回 ≪計画策定≫ ○骨格案 ○素案提示 素案確定・パブコメ（12.7～1.11） 策定○ ≪協定の締結≫ 各団体との調整・協議 → 協定の締結（12.5ほか）・相談体制整備
	成果目標の達成状況 ・3月に三鷹市空き家等対策計画を確定した。 ・空き家対策セミナー及び個別相談会を各2回開催したほか、法律、税、不動産の専門家団体と金融機関の計12団体と空き家等対策に関する協定を締結した。また、市と12団体の意見交換会を1回開催した。 ・啓発用パンフレット1,000部、固定資産税納税通知書に同封する啓発用ちらし約62,000部を作成、配布した。
	事業の総括（主管課） 三鷹市空き家等対策計画については、庁内プロジェクト・チーム及び三鷹市空き家等対策協議会などで検討を重ね、パブリックコメントを実施して市民意見を募り、同協議会への計画案の諮問・答申を経て、平成31年3月におおむねスケジュールどおりに確定した。 また、法律、税、不動産などに関する専門家団体及び金融機関の計12団体と協定を締結（平成30年12月5日及び平成31年2月4日）し、意見交換会を1回開催した。今後、当該12団体と連携を図り所有者等に有用な専門的な相談窓口を設置し、空き家の所有者等を支援していく。 啓発事業として、東京都の空き家ワンストップ相談窓口設置事業者との共催により、空き家対策セミナー及び個別相談会を各2回開催した。啓発用パンフレットの発行、固定資産税納税通知書の発送時に啓発用ちらしを同封することについては継続して行った。
	事業評価 審査会 評価・意見等 30年度予算 30年度実績 予算額 2,437千円 1,434千円 決算額 1,240千円 執行率(%) 86.5%
	主管課評価 1 事業評価審査会評価 1 S 計画以上 1 計画どおり 2 計画の7割未満 3 その他（取組方針の変更等）

平成30年度 「各部の運営方針と目標」 掲載 ≪個別事業評価表≫

事業名		三鷹駅南口ペDESTリアンデッキの改修に向けた取り組み											
個別事業掲載No		都 — 3											
当初計画	事業概要・事業量	<p>【事業概要】 三鷹駅南口ペDESTリアンデッキは、平成27年度の点検調査の結果、構造的に緊急な修繕箇所はありませんでしたが、供用開始から20年以上が経過しており、降雨時に冠水など不具合の発生が年々増加している。予防保全の観点からも一定の措置が必要であることから、安全性、利便性及び経済性を考慮しながら、今年度に策定を予定している改修計画を踏まえ、計画的かつ段階的な改修等に取り組む。平成30年度は、平成5年度に供用開始したデッキを中心に、令和元(2019)年度に予定している化粧パネルの撤去工事の設計及びデッキ大屋根雨どいのシール材更新工事を行う。また、更新時期を迎えた設備について、エスカレーター1基及び監視システムのリニューアル工事を行う。</p> <p>【事業量】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和元(2019)年度に実施予定の化粧パネルの撤去工事の設計 デッキ大屋根雨どいのシール材更新工事 エスカレーター1基及び監視システムのリニューアル工事 											
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		化粧パネル撤去工事設計						→					
		デッキ大屋根雨どいのシール材更新工事						→					
	エスカレーターリニューアル工事						→						
	監視システムリニューアル工事						→						
成果目標	<ul style="list-style-type: none"> 三鷹駅南口ペDESTリアンデッキの適切な維持管理 市民利用における快適性と安全性の確保・向上に向けた施設改修 												
中間評価	上半期の実績・課題等	長寿命化修繕計画(案)の策定に向けて取り組んでいる。主な実績としては、エスカレーターリニューアル工事については、6月契約済み。化粧パネル撤去工事設計及びデッキ大屋根雨どいのシール材更新工事については10月上旬契約に向け取り組んでいる。監視システム等リニューアル工事関係では、エスカレーター監視システム等について、10月中旬契約に向け取り組んでいる。											
	事業評価審査会特記意見		政策会議評価・意見等		バス乗り場の案内表示の充実など、駅前環境の改善により市民満足度の向上を図ること。また、エスカレーター等の整備工事により利便に一定の制約がかかる場合には、早期の周知や動線を考慮しながら安全対策の実施を徹底すること。								
	主管課評価	1	事業評価審査会評価	1	1 重点的に取り組む 2 経常業務の一環として取り組む 3 見送ることとする								
事後評価	【事業量の実績】	令和元(2019)年度に実施予定の化粧パネルの撤去工事の設計、デッキ大屋根雨どいのシール材更新工事、エスカレーター1基及び監視システムのリニューアル工事を実施した。											
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		化粧パネル撤去工事設計						→					
		デッキ大屋根雨どいシール材更新工事						→					
		エスカレーターリニューアル工事						→					
		監視システムリニューアル工事						→					
成果目標の達成状況	<ul style="list-style-type: none"> 三鷹駅南口ペDESTリアンデッキの適切な維持管理を実施した。 市民利用における快適性と安全性の確保・向上に向けた施設改修の推進が図れた。 												
事業の総括(主管課)	三鷹駅南口ペDESTリアンデッキ長寿命化修繕計画を策定し、今後、効果的かつ効率的な修繕工事等を計画的に進める取り組み内容を明確にした。具体的な取り組みとして、予防保全の観点を踏まえた修繕等を実施し、三鷹駅南口ペDESTリアンデッキの健全性の確保と適切な維持管理の推進を図った。												
事業評価審査会評価・意見等		予算執行		30年度予算				30年度実績					
				予算額				98,673千円					
				決算額				73,903千円					
				執行率(%)				74.9%					
主管課評価	1	事業評価審査会評価	1	S 計画以上 1 計画どおり 2 計画の7割未満 3 その他(取組方針の変更等)									

平成30年度 「各部の運営方針と目標」 掲載 ≪個別事業評価表≫

事業名	三鷹駅南口駅前広場等の交通環境の改善に向けた検討	個別事業 掲載No	都 — 4
-----	--------------------------	--------------	-------

当初計画	事業概要・事業量	<p>【事業概要】 天候や時間帯により、三鷹駅南口駅前広場の混雑が生じていることから、ロータリー内の車両滞留の解消、バス降車場での歩行者の安全確保など、三鷹駅南口交通環境の改善に向けた調査・分析・検討を実施する。 検討にあたっては、地域公共交通活性化協議会の下に学識経験者等の専門家から成る専門部会を立ち上げ、4回の開催の中で、バスなどの乗降場所の再配置や交通規制の見直しなど、課題解決に向けた検討を行い、報告書を作成する。</p> <p>【事業量】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域公共交通活性化協議会検討専門部会の開催（4回） 交通状況調査の実施 交通状況調査分析、対応策の検討 											
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	成果目標	<p>→ 基礎調査の実施 → 交通状況調査・分析 → 対応策等の検討</p> <p>○活性化協議会 ○活性化協議会 ○活性化協議会</p> <p>○専門部会 ○専門部会 ○専門部会</p> <p>・三鷹駅南口駅前広場の交通状況調査・分析の実施 ・地域公共交通活性化協議会専門部会（4回）での対応策等の検討及び報告書作成</p>											

中間評価	上半期の実績・課題等	三鷹駅南口交通環境の改善に向けた調査・分析・検討を実施するため、委託契約を締結した。地域公共交通活性化協議会においては、学識経験者等の専門家から成る専門部会を立ち上げ、第1回目の専門部会で南口駅前広場周辺の実査を行った。今後、10月、12月、3月に専門部会を開催し、活性化協議会に報告書を提出する。											
	事業評価審査会特記意見	政策会議 評価・意見等											
	主管課評価	1	事業評価審査会評価	1	1 重点的に取り組む 2 経常業務の一環として取り組む 3 見送ることとする								

事後評価	【事業量の実績】	<ul style="list-style-type: none"> 地域公共交通活性化協議会検討専門部会の開催（4回） 交通状況調査分析、対応策の検討 交通状況調査の実施 																																																											
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																
	成果目標の達成状況	<p>→ 基礎調査の実施 → 交通状況調査・分析 → 対応策等の検討 →</p> <p>○活性化協議会 ○活性化協議会 活性化協議会○</p> <p>○専門部会 ○専門部会 ○専門部会 ○専門部会</p> <p>・三鷹駅南口駅前広場の交通状況調査・分析の実施 ・地域公共交通活性化協議会専門部会（4回）での対応策等の検討及び報告書作成</p>																																																											
	事業の総括（主管課）	三鷹駅南口交通環境の改善に向けた調査・分析・検討を実施するため、委託契約を締結し、南口駅前広場の現状、課題を整理するとともに、交通量、バス利用状況等の調査を行った。また、地域公共交通活性化協議会の下に、学識経験者等の専門家から成る専門部会を設置し、第1回目の南口駅前広場周辺の実査をはじめ、バス降車場における二重停車等の課題に対する解決方策等について、計4回の会議の中で検討した。検討の結果、①駅前広場における運用ルールの徹底、②バス等交通施設の再配置、③交通規制の変更、の3つの方向性を示し、活性化協議会に専門部会としてとりまとめた報告書を提出した。																																																											
	事業評価審査会評価・意見等	<table border="1"> <tr> <td rowspan="3">予算執行</td> <td colspan="6">30年度予算</td> <td colspan="6">30年度実績</td> </tr> <tr> <td colspan="6">予算額</td> <td colspan="6">8,001千円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">決算額</td> <td colspan="6">5,595千円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">執行率 (%)</td> <td colspan="6">93.0%</td> </tr> </table>												予算執行	30年度予算						30年度実績						予算額						8,001千円						決算額						5,595千円						執行率 (%)						93.0%				
予算執行	30年度予算						30年度実績																																																						
	予算額						8,001千円																																																						
	決算額						5,595千円																																																						
執行率 (%)						93.0%																																																							
主管課評価	1	事業評価審査会評価	1	S 計画以上 1 計画どおり 2 計画の7割未満 3 その他（取組方針の変更等）																																																									

平成30年度 「各部の運営方針と目標」 掲載 ≪個別事業評価表≫

事業名	駐輪場等の適切な利用や運営に向けた「駐輪場整備運営基本方針」の推進	個別事業掲載No	都 — 5
-----	-----------------------------------	----------	-------

当初計画	【事業概要】 平成30年3月に策定した「三鷹市駐輪場整備運営基本方針」に基づき、駐輪場の適切な利用や効果的な運営に向けて、一時利用駐輪場と定期利用駐輪場の再配置や利用料金の見直しを行い、平成30年12月に条例改正を行う。また、駐輪場をより効率的に活用する等の効果が期待できるサイクルシェアについては、令和元(2019)年度の本格実施に向けた準備を行い、平成30年12月に公の施設として条例に位置付け、指定管理者制度を導入する。
	【事業量】 ・三鷹市公の施設指定管理者候補者選定・評価委員会 ・サイクルシェアの事業化に向けた社会実験の実施及び準備 ・駐輪場整備運営基本方針の推進及び条例整備
	スケジュール 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 駐輪場整備運営基本方針の推進 サイクルシェア事業社会実験の実施・本格実施に向けた準備 ○素案 ○まち環 ○パブコメ ○議案(条例)提出 ○分科会 ○選定・評価委員会 ○審議・結果 ○議案(指定管理)提出
	成果目標 ・「三鷹市自転車等の放置防止に関する条例」の改正(12月議会) ・サイクルシェア事業の本格実施に向けた指定管理者制度の導入(12月議会)

中間評価	上半期の実績・課題等 条例改正については、素案を作成し、9月のパブリックコメントに向けて準備を行った。サイクルシェア事業については、社会実験報告書を6月に取りまとめるとともに、指定管理候補者について選定・評価委員会に諮った。
	事業評価審査会特記意見 政策会議 評価・意見等 基本方針に基づく、駐輪場の再配置にあたっては、利用ニーズ等を的確に捉え検討を進めること。
	主管課評価 1 事業評価審査会評価 1 1 重点的に取り組む 2 経常業務の一環として取り組む 3 見送ることとする

事後評価	【事業量の実績】 ・三鷹市公の施設指定管理者候補者選定・評価委員会 ・サイクルシェアの事業化に向けた社会実験の実施及び準備 ・駐輪場整備運営基本方針の推進及び条例整備
	スケジュール 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 駐輪場整備運営基本方針の推進 サイクルシェア事業社会実験の実施・本格実施に向けた準備 ○素案 ○まち環 ○パブコメ ○議案(条例)提出 ○分科会 ○選定・評価委員会 ○審議・結果 ○議案(指定管理)提出
	成果目標の達成状況 ・「三鷹市自転車の安全で適正な利用に関する条例」の制定(12月議会) ・サイクルシェア事業の本格実施に向けた指定管理者制度の導入(12月議会)
	事業の総括(主管課) 条例制定については、9月にパブリックコメントを実施するとともに、12月議会にて「三鷹市自転車の安全で適正な利用に関する条例」として議決を受けた。新条例は、従前の「三鷹市自転車等の放置防止に関する条例」及び「三鷹市自転車の安全利用に関する条例」を移行・統合して旧条例を廃止するとともに、新たに学校を含めた各種事業者との協働などの視点や、サイクルシェア事業の規定等を設けた。 サイクルシェア事業については、社会実験報告書を6月に取りまとめるとともに、指定管理候補者について選定・評価委員会に諮り、条例と同じく12月議会にて議決を受けた。また、4月からの本格実施に向けた準備を行った。 これらの取り組みにより、自転車の安全利用や駐輪場の適正利用の向上を図った。
	事業評価審査会 評価・意見等 予算執行 30年度予算 30年度実績 予算額 126,667千円 128,603千円 決算額 127,848千円 執行率(%) 99.4%
主管課評価 1 事業評価審査会評価 1 S 計画以上 1 計画どおり 2 計画の7割未満 3 その他(取組方針の変更等)	

平成30年度 「各部の運営方針と目標」 掲載 ≪個別事業評価表≫

事業名	都市計画制度（用途地域、生産緑地地区等）を活用した適切な土地利用の誘導	個別事業 掲載No	都 — 6
-----	-------------------------------------	--------------	-------

当初計画	事業概要・事業量	<p>【事業概要】 平成29年の都市緑地法等の一部改正をふまえ、都市農地を保全し、地域特性に合った適切な土地利用を誘導するため、用途地域、生産緑地地区等の都市計画制度の活用を検討する。 また、平成27年度に策定した「三鷹市用途地域等の見直し方針」に基づき、良好な住環境の保全、商業の活性化及び都市型産業等の育成に向けた具体的な施策の検討をするとともに、個別に抽出した地域における具体的な課題について、用途地域の変更、地区計画の策定を検討する。三鷹台駅前周辺地区については、平成30年度策定予定の「まちづくり推進地区整備方針」に基づき、地区計画の都市計画決定に向けて取り組む。</p> <p>【事業量】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地区計画の都市計画変更原案の策定、説明会等都市計画変更に向けた取り組み 土地利用現況調査（都市計画制度活用等基礎データ） 											
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		三鷹台駅前周辺地区の地区計画の都市計画決定に向けた取り組み →											
		土地利用現況調査 →											
成果目標	三鷹台駅前周辺地区の地区計画の都市計画決定に向けた取り組み												

中間評価	上半期の実績・課題等	<p>(実績) ・三鷹市生産緑地地区指定基本方針の改正（平成30年7月20日） (課題) ・各事業スケジュールに合わせて検討することが必要 ・周辺環境への配慮を考慮した用途地域等の変更を検討する必要がある</p>											
	事業評価 審査会 特記意見	政策会議 評価・意見等											
	主管課評価	1	事業評価審査会評価	1	1 重点的に取り組む 2 経常業務の一環として取り組む 3 見送ることとする								

事後評価	【事業量の実績】	<ul style="list-style-type: none"> 策定した「まちづくり推進地区整備方針」に基づき、「三鷹台駅前周辺地区地区計画」を決定した。 土地利用現況調査（都市計画制度活用等基礎データ）を実施した。 											
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		三鷹台駅前周辺地区の地区計画の都市計画決定に向けた取り組み →											
		土地利用現況調査 →											
	成果目標の達成状況	7月に策定した「まちづくり推進地区整備方針」に基づき、「三鷹台駅前周辺地区地区計画」を2月に都市計画決定した。											
事業の総括 (主管課)	<p>三鷹台駅前周辺地区については、7月に策定した「まちづくり推進地区整備方針」に基づき、三鷹都市計画道路3・4・10号を都市計画変更（廃止）するとともに、三鷹台駅前周辺地区地区計画を都市計画決定した。地区計画に定めた地区の目標や今後の取組みを一層推進するため、令和元(2019)年度以降もまちづくりの取組みを継続して実施する。</p> <p>5年ごとに実施している土地利用現況調査を実施した。土地利用の現況及び過去との比較を活用することで、各地域、地区のまちづくりの取組みを進めるとともに、土地利用総合計画2022の第2次改定等にその内容を反映させる。</p> <p>土地利用検討プロジェクトチーム（旧名称：用途地域等検討プロジェクトチーム）において、都市緑地法等の一部改正を踏まえ、都市農地を保全し、良好な住環境と調和した営農環境の形成に向けた方向性について、情報共有し、今後の庁内横断的な取組みの礎を築いた。</p>												
事業評価 審査会 評価・意見等	土地利用総合計画2022の第2次改定にあたっては、三鷹まちづくり総合研究所「市政に関する将来課題の調査研究分科会」における研究結果にも留意して検討をすすめること。	予算執行		30年度予算		30年度実績							
		予算額	12,085千円		12,085千円								
		決算額			8,114千円								
		執行率(%)			67.1%								
主管課評価	1	事業評価審査会評価	1	S 計画以上 1 計画どおり 2 計画の7割未満 3 その他（取組方針の変更等）									

平成30年度 「各部の運営方針と目標」掲載 <<個別事業評価表>>

事業名	「公園・緑地の適切な活用に向けた指針」の策定及び都市公園等の公有地化・整備の推進	個別事業掲載No	都 — 7
-----	--	----------	-------

当初計画	事業概要・事業量	<p>【事業概要】 各公園の特性や地域ニーズ等を踏まえて、市民に親しまれ、誰もが安心できる適切な公園の活用に向け、市民、事業者、団体等との参加と協働を推進し、今後の再整備や管理運営の方向性、配置の見直し、機能の転換など、公園づくりの基本的な考え方を示す「公園・緑地の適切な活用に向けた指針」を策定する。また都市公園等の公有地化及び整備を推進する。</p> <p>【事業量】</p> <ul style="list-style-type: none"> 指針の策定 都市公園用地取得：新川あおやぎ公園、丸池公園、中仙川児童公園 都市公園等整備工事：大沢の里、中仙川児童公園 											
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	成果目標	<ul style="list-style-type: none"> 「公園・緑地の適切な活用に向けた指針」の策定 都市公園等用地の取得及び整備 											

中間評価	上半期の実績・課題等	「公園・緑地の適切な活用に向けた指針」を5月に策定した。指針に基づいて、ボール遊びの利用が可能な「下連雀こども児童遊園」の整備を行った。借地公園の公有地化に向けた用地取得や公園改修工事等について引き続き取り組む。11月に公開の「三鷹市大沢の里古民家」の外構工事を含む、大沢の里公園整備工事（第3期）について着手した。											
	事業評価審査会特記意見	政策会議 評価・意見等	公園内の設備や樹木等については、台風等の風水害に備え改めて点検を行うとともに、適切な対応を図ること。										
	主管課評価	1	事業評価審査会評価	1	1 重点的に取り組む 2 経常業務の一環として取り組む 3 見送ることとする								

事後評価	【事業量の実績】												
	<ul style="list-style-type: none"> 「公園・緑地の適切な活用に向けた指針」を策定した。 新川あおやぎ公園、丸池公園、中仙川児童公園の用地を取得した。 大沢の里公園、中仙川児童公園を整備した。 												
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	成果目標の達成状況	<ul style="list-style-type: none"> 「公園・緑地の適切な活用に向けた指針」を5月に策定した。 都市公園等用地の取得（新川あおやぎ公園、丸池公園、中仙川児童公園）及び整備（大沢の里公園、中仙川児童公園など）を行った。 											
	事業の総括（主管課）	<p>緑と水の公園都市の実現に向けて、公園・緑地に求められる機能や地域ニーズの多様化等の課題に対応するため、適切な活用に向けた公園・緑地づくりの基本的な考え方を示した「公園・緑地の適切な活用に向けた指針」（平成30年5月）を策定した。策定にあたっては、庁内推進チームを中心に、利用実態の調査等や専門家等の意見を聴きながら取り組んだ。また、同指針に基づき、ボール遊びが可能なスペースや健康遊具などを設置した「下連雀こども児童遊園」を整備（11月）した。</p> <p>借地公園（新川あおやぎ公園、丸池公園、中仙川児童公園）の公有地化により公園緑地を永続的に確保した。また、「三鷹市大沢の里古民家」の外構工事を含めた大沢の里公園や中仙川児童公園の拡張（用地取得部）整備、野崎三丁目公園（大沢青少年広場）のバリアフリー化など、施設等改修によって、誰もが安全で安心して利用できる公園づくりを推進した。</p>											

事業評価審査会評価・意見等	予算執行	30年度予算			30年度実績		
		予算額	591,078千円		予算額	591,078千円	
		決算額			決算額	587,450千円	
		執行率 (%)			執行率 (%)	99.4%	

主管課評価	1	事業評価審査会評価	1	S 計画以上 1 計画どおり 2 計画の7割未満 3 その他（取組方針の変更等）								
-------	---	-----------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--

平成30年度 「各部の運営方針と目標」掲載 <<個別事業評価表>>

事業名	日本無線跡地C地区整備の推進（下連雀五丁目公園（仮称）、市道第47号線）	個別事業掲載No	都 — 8
-----	--------------------------------------	----------	-------

当初計画	【事業概要】 市内事業者等の操業環境支援のための事業用地の確保を図ってきたC地区において、平成30年度は、将来的な東西道路の確保を目指して、区域内の道路築造工事を実施する。 また、下連雀五丁目第二地区地区計画区域内において、緑化を推進するため必要となる公園等を集約した提供公園の整備を実施する。整備にあたっては、「公園・緑地の適切な活用に向けた指針」を踏まえ、地域ニーズ等にあった機能や緑と公園都市にふさわしい周辺と調和した公園づくりを進める。また、「三鷹市景観づくり計画2022」において配慮が求められている住工共存の景観づくりに取り組む。																																			
	【事業量】 ・道路築造工事：延長約87m（歩道（幅員2m×2箇所）及び車道（幅員6m）） ・公園整備工事：面積約2,180㎡																																			
	スケジュール <table border="1"> <tr> <th>4月</th><th>5月</th><th>6月</th><th>7月</th><th>8月</th><th>9月</th><th>10月</th><th>11月</th><th>12月</th><th>1月</th><th>2月</th><th>3月</th> </tr> <tr> <td colspan="6">道路築造工事</td> <td colspan="6">→</td> </tr> <tr> <td colspan="6">公園整備工事</td> <td colspan="6">→</td> </tr> </table>	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	道路築造工事						→						公園整備工事						→				
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																									
道路築造工事						→																														
公園整備工事						→																														
成果目標	<ul style="list-style-type: none"> 安全で快適な歩行空間のための道路築造 良好な環境保全とともに地域ニーズを踏まえた公園緑地の整備 																																			

中間評価	上半期の実績・課題等	公園及び道路工事は、当初スケジュール通り進捗しており、公園工事は9月末の完了、道路工事は10月末の完了を予定している。		
	事業評価審査会特記意見	政策会議 評価・意見等		
	主管課評価	3	事業評価審査会評価	3

事後評価	【事業量の実績】 ・道路築造工事完了：延長約87m（歩道（幅員2m×2箇所）及び車道（幅員6m）） ・公園整備工事完了：面積約2,180㎡																																																
	スケジュール <table border="1"> <tr> <th>4月</th><th>5月</th><th>6月</th><th>7月</th><th>8月</th><th>9月</th><th>10月</th><th>11月</th><th>12月</th><th>1月</th><th>2月</th><th>3月</th> </tr> <tr> <td colspan="6">着手</td> <td colspan="6">道路築造工事</td> <td colspan="6">完了 →</td> </tr> <tr> <td colspan="6">着手</td> <td colspan="6">公園整備工事</td> <td colspan="6">完了 →</td> </tr> </table>	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	着手						道路築造工事						完了 →						着手						公園整備工事						完了 →					
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																					
	着手						道路築造工事						完了 →																																				
	着手						公園整備工事						完了 →																																				
成果目標の達成状況	<ul style="list-style-type: none"> 安全で快適な歩行空間のための道路築造が完了した。 良好な環境保全とともに、ボール遊びが可能とするなどの地域ニーズを踏まえた公園緑地の整備が完了した。 																																																
事業の総括（主管課）	道路整備については、日本無線跡地の事業用地を購入した事業者と調整を図り、適切に整備を進めることができた。また、公園整備については、5月に策定した「公園・緑地の適切な活用に向けた指針」に基づき、ボール遊びが可能なスペースや健康遊具などを設置し、市民に親しまれ魅力ある公園「下連雀こでまり児童遊園」を整備した。開園後の利用者からも好評をいただいている。																																																
事業評価審査会評価・意見等	<table border="1"> <tr> <td rowspan="4">予算執行</td> <td colspan="2">30年度予算</td> <td colspan="2">30年度実績</td> </tr> <tr> <td>予算額</td> <td>87,300千円</td> <td>87,300千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td></td> <td>85,202千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>執行率 (%)</td> <td></td> <td></td> <td>97.6%</td> </tr> </table>	予算執行	30年度予算		30年度実績		予算額	87,300千円	87,300千円		決算額		85,202千円		執行率 (%)			97.6%																															
予算執行	30年度予算		30年度実績																																														
	予算額		87,300千円	87,300千円																																													
	決算額			85,202千円																																													
	執行率 (%)			97.6%																																													
主管課評価	1	事業評価審査会評価	1	S 計画以上 1 計画どおり 2 計画の7割未満 3 その他（取組方針の変更等）																																													

平成30年度 「各部の運営方針と目標」 掲載 ≪個別事業評価表≫

事業名		三鷹台駅前周辺地区のまちづくりの推進 【まちづくり推進地区整備方針に係る取り組み】										個別事業 掲載No	都	—	9 ①				
当初計画	事業概要・事業量	<p>【事業概要】 三鷹市の東部地区の玄関口にふさわしい都市空間を創出するため、関係権利者や地元住民等の意見を聴きながら、「まちづくり推進地区整備方針」策定に取り組む。三鷹台駅前通りについては、地域住民や関係権利者の意向を踏まえ、都市計画道路や駅前広場のあり方等について検討し、都市計画変更手続きに向けて取り組む。また、駅前広場については、整備に向けて予備設計を行う。地域のまちづくり活動については、(株)まちづくり三鷹と連携し、三鷹台まちづくり協議会を支援する。</p> <p>【事業量】 ・整備方針策定や都市計画変更等に向けた検討・三鷹台まちづくり協議会への支援 ・整備方針策定や都市計画変更等に向けた関係権利者、商店会、まちづくり協議会及び東京都等との協議 ・駅前広場予備設計</p>																	
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月						
	まちづくり推進地区整備方針策定及び都市計画変更に向けた取り組み														→				
中間評価	成果目標	<ul style="list-style-type: none"> 「三鷹台駅前周辺地区まちづくり推進地区整備方針」の策定 三鷹都市計画道路3・4・10号の都市計画変更等に向けた取り組みの推進 三鷹台まちづくり協議会の活動の活性化 駅前広場予備設計 																	
	上半期の実績・課題等	<ul style="list-style-type: none"> 関係権利者や地域住民と説明会等で意見交換を行い、7月に整備方針を策定した。 地域のまちづくり活動について、(株)まちづくり三鷹と連携し、「神田川こいのぼり祭り」の活動等、三鷹台まちづくり協議会を支援している。 駅前広場予備設計業務（用地測量、駅前広場設計、擁壁設計等）に着手した。 																	
	事業評価審査会特記意見															政策会議 評価・意見等			
主管課評価	1	事業評価審査会評価		1	1 重点的に取り組む 2 経常業務の一環として取り組む 3 見送ることとする														
事後評価	【事業量の実績】	まちづくり推進地区整備方針を策定し、本方針に基づき三鷹3・4・10号の都市計画変更（廃止）及び地区計画の決定を行った。駅前広場予備設計及び駅前広場整備に向けた関係権利者との協議を行った。																	
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月						
	まちづくり推進地区整備方針策定及び都市計画変更に向けた取り組み														→				
	<p>● 方針策定</p> <p>● 地域のまちづくり活動の活性化</p> <p>● 都市計画変更</p>																		
	成果目標の達成状況	<ul style="list-style-type: none"> 「三鷹台駅前周辺地区まちづくり推進地区整備方針」を平成30年7月に策定し、本方針に基づき平成31年2月に三鷹3・4・10号の都市計画変更（廃止）及び駅前広場等を定めた地区計画を決定した。 駅前広場予備設計業務を実施した。 (株)まちづくり三鷹と連携し、三鷹台まちづくり協議会を支援した。 																	
事業の総括（主管課）	三鷹市の東部地区の玄関口にふさわしい都市空間を創出するため、関係権利者や地元住民等の意見を聴きながら、平成30年7月にまちづくり推進地区整備方針を策定し、本方針に基づき、平成31年2月に三鷹3・4・10号の都市計画変更（廃止）等を行い、三鷹台駅前周辺地区のまちづくりを推進した。引き続き、本方針に基づき用途地域の変更や駅前広場整備事業について、まちづくり協議会等の市民意見を聴きながら取り組んでいく。地域のまちづくり活動については、(株)まちづくり三鷹と連携し、「神田川こいのぼり祭り」の活動等、三鷹台まちづくり協議会を支援していく。																		
事業評価審査会評価・意見等	三鷹台駅前周辺地区における、まちづくりの推進にあたっては、関係地権者や地域住民等と丁寧な協議・調整を図ること。														予算執行	30年度予算		30年度実績	
						予算額		18,379千円		決算額		14,845千円		執行率 (%)		80.8%			
主管課評価	1	事業評価審査会評価		1	S 計画以上 1 計画どおり 2 計画の7割未満 3 その他（取組方針の変更等）														

平成30年度 「各部の運営方針と目標」 掲載 ≪個別事業評価表≫

事業名		三鷹台駅前周辺地区のまちづくりの推進【市道第135号線の整備】										個別事業 掲載No		都	—	9 ②											
当初計画	事業概要・事業量	<p>【事業概要】 平成17年10月に策定した「三鷹市道第135号線緊急整備方針」に基づき、三鷹台交番前から立教女学院までの延長約232mについて、最終年次の整備として歩車道の舗装工事等を行うなど、バリアフリーに配慮した歩行空間の整備に取り組む。</p> <p>【事業量】</p> <ul style="list-style-type: none"> 歩車道の整備：延長約232m（車道舗装、歩道インター舗装、横断防止柵、視覚障がい者誘導用ブロック等の整備） 駅前小広場整備：面積約105㎡（インター舗装、シボルツリー等の植栽、街路樹設置） 																									
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月														
	成果目標	バリアフリーに配慮した歩行空間等の整備																									
中間評価	上半期の実績・課題等	上半期は、歩車道の整備工事に向け、街路樹や道路付属物等について三鷹台まちづくり協議会及び三鷹台商店会と協議を重ね、住民意見を反映した道路づくりに取り組むことができた。																									
	事業評価審査会特記意見	政策会議 評価・意見等																									
	主管課評価	1	事業評価審査会評価	1	1 重点的に取り組む 2 経常業務の一環として取り組む 3 見送ることとする																						
事後評価	【事業量の実績】	<ul style="list-style-type: none"> 歩車道の整備完了：延長約232m（車道舗装、歩道インター舗装、横断防止柵、視覚障がい者誘導用ブロック等の整備） 駅前小広場整備完了：面積約105㎡（インター舗装、シボルツリー等の植栽、街路樹設置） 																									
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	着手 → 完了													
	成果目標の達成状況	バリアフリーに配慮した歩行空間等の整備が完了した。																									
	事業の総括（主管課）	三鷹市東部地区の玄関口にふさわしい都市空間を創出するため、三鷹台まちづくり協議会や三鷹台商店会等の地域住民と意見交換を重ねて道路づくりに取り組んだ。植栽、歩道の色やデザイン、横断抑止柵の配置等について、安全で快適な歩行空間の実現に向けて様々な意見をいただき、整備に反映することができた。																									
	事業評価審査会評価・意見等	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="4">予算執行</th> <th colspan="2">30年度予算</th> <th>30年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>予算額</td> <td>54,051千円</td> <td>56,015千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td></td> <td>55,930千円</td> </tr> <tr> <td>執行率（%）</td> <td></td> <td>99.8%</td> </tr> </tbody> </table>														予算執行	30年度予算		30年度実績	予算額	54,051千円	56,015千円	決算額		55,930千円	執行率（%）	
予算執行	30年度予算		30年度実績																								
	予算額	54,051千円	56,015千円																								
	決算額		55,930千円																								
	執行率（%）		99.8%																								
主管課評価	1	事業評価審査会評価	1	S 計画以上 1 計画どおり 2 計画の7割未満 3 その他（取組方針の変更等）																							

平成30年度 「各部の運営方針と目標」掲載 <<個別事業評価表>>

事業名		東京外かく環状道路整備に伴うまちづくりの推進										個別事業 掲載No	都	—	10																		
当初計画	事業概要・事業量	<p>【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> 東京外かく環状道路事業の進め方について、国と都がまとめた「対応の方針」が確実に実行されるよう国と都に要請していく。 北野の里（仮称）の具現化に向け、市民意見を反映し、とりまとめたゾーニングを基に、「北野の里（仮称）まちづくり整備計画（仮称）」の策定に係る取り組みを進める。 外環整備に伴う安全・安心のまちづくり連絡協議会（以下、「安全・安心のまちづくり連絡協議会」という。）を地元住民等との協働により運営し、地域の交通安全対策及び防犯対策を推進する。 <p>【事業量】</p> <ul style="list-style-type: none"> 助言者会議2～3回、庁内対策連絡会議3回、周辺都市計画道路の事業化に向けた調整、都市農地保全に向けた実証実験の実施 																															
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	<ul style="list-style-type: none"> 助言者会議の開催 庁内対策連絡会議の開催 北野の里（仮称）まちづくり整備計画の策定 周辺都市計画道路の整備及び事業化に向けた調整 安全・安心のまちづくり連絡協議会の運営 																			
	成果目標	<ul style="list-style-type: none"> 北野の里（仮称）まちづくり整備計画の策定・・・① ジャンクション周辺地域のまちづくりと連携したまちづくりの取り組み・・・② ①、②により、外環事業の対応を推進する。																															
中間評価	上半期の実績・課題等	（実績） <ul style="list-style-type: none"> 北野の里（仮称）のまちづくりについて助言者会議を実施 安全・安心のまちづくり連絡協議会（平成30年度第1回）を開催し、中央道側道の代替道路等の現場確認を行い、安全対策等についての話し合い 都市農地保全に向けた実証実験 ゾーニング等に基づくまちづくり整備計画策定の取り組みに着手（課題等） まちづくり整備計画策定に向けた事業者との調整（ジャンクション蓋かけ上部空間等の整備に係る費用負担及び管理運営主体等） 																															
	事業評価審査会特記意見	政策会議 評価・意見等																															
	主管課評価	1	事業評価審査会評価		1	1 重点的に取り組む 2 経常業務の一環として取り組む 3 見送ることとする																											
事後評価	【事業量の実績】	①北野の里（仮称）まちづくり整備計画策定に向けた取り組み ②都市農地の保全に向けた実証実験の継続 ③安全・安心のまちづくり連絡協議会の運営																															
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	①北野の里（仮称）まちづくり整備計画の策定に向けた取り組み <ul style="list-style-type: none"> ○説明の場の開催 ○助言者会議の開催 ○北野の里（仮称）ゾーニングの確定 ○庁内対策連絡会議の開催																			
	成果目標の達成状況	①説明の場を開催して北野の里（仮称）ゾーニングを確定し、庁内対策連絡会議を1回、助言者会議を1回開催 ②都市農地の保全に向けた取り組みとして、実証実験を継続 ③安全・安心のまちづくり連絡協議会を2回開催																															
	事業の総括（主管課）	北野の里（仮称）ゾーニング案の説明の場を開催して広く市民に説明し、北野の里（仮称）ゾーニングを確定した。また、都市農地の保全に向けた取り組みとして、実証実験を（株）三鷹ファームとともに行った。安全・安心のまちづくり連絡協議会を地元住民との協働により2回開催した。地域住民及び関係機関等とともに工事に伴う代替道路等を確認し、安全対策・防犯対策を検討し、国等の事業者に対策を求め対応させた。北野の里（仮称）まちづくり整備計画については、整備主体、管理主体等様々な課題があり、策定には至らなかったが、国・高速道路会社・東京都及び三鷹市による話し合いを重ねるとともに、庁内対策連絡会議、助言者会議で意見をいただき、計画策定に向け検討を進めた。																															
	事業評価審査会評価・意見等	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">予算執行</th> <th colspan="3">30年度予算</th> <th colspan="3">30年度実績</th> </tr> <tr> <th>予算額</th> <th colspan="2">6,092千円</th> <th>実績額</th> <th colspan="2">6,092千円</th> </tr> <tr> <th>決算額</th> <th colspan="2"></th> <th>執行率 (%)</th> <th colspan="2">88.0%</th> </tr> </thead> </table>														予算執行	30年度予算			30年度実績			予算額	6,092千円		実績額	6,092千円		決算額			執行率 (%)	88.0%
予算執行	30年度予算			30年度実績																													
	予算額	6,092千円		実績額	6,092千円																												
	決算額			執行率 (%)	88.0%																												
主管課評価	2	事業評価審査会評価		2	S 計画以上 1 計画どおり 2 計画の7割未満 3 その他（取組方針の変更等）																												

平成30年度 「各部の運営方針と目標」 掲載 ≪個別事業評価表≫

事業名		三鷹駅南口中央通り東地区再開発事業の推進										個別事業 掲載No	都	—	11
当初計画	事業概要・事業量	<p>【事業概要】 三鷹駅前地区再開発基本計画2022に基づいて、三鷹駅南口中央通り東地区の再開発事業が、市の玄関口のシンボルとして地区の活性化の拠点となるよう、商業施設や広場空間の配置、駐輪場・駐車場の確保等について関係権利者やUR都市機構と検討を進める。また、高度利用地区、市街地再開発事業、地区計画等を検討し、関係機関と協議・調整しつつ、都市計画決定に向けて関係権利者等と合意形成を図る。</p> <p>【事業量】</p> <ul style="list-style-type: none"> 再開発協議会の勉強会への参加 事業スキームの構築（施設計画の検討、権利者合意形成） 関係機関との協議・調整 都市計画決定に向けた取り組み（都市計画手続きの準備、素案の作成） 													
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
		再開協議会への参加						→							
		事業スキームの構築						→							
	関係機関との協議・調整						→								
	成果目標	高度利用地区、第一種市街地再開発事業、地区計画の都市計画決定に向けて取り組む。													
中間評価	上半期の実績・課題等	<ul style="list-style-type: none"> UR都市機構と協力し、関係機関への事前相談を行う中で、事業推進に向けて必要な条件等を明確にして、対策を検討した。 再開発事業の推進には、地権者の合意形成はもちろんのこと、施設計画に係る高度利用地区や地区計画等について、検討を深める必要がある。 													
	事業評価審査会特記意見														
	政策会議 評価・意見等														
	主管課評価	1	事業評価審査会評価	1	1 重点的に取り組む 2 経常業務の一環として取り組む 3 見送ることとする										
事後評価	【事業量の実績】	<ul style="list-style-type: none"> 再開発協議会の勉強会への参加 事業スキームの構築（施設計画の検討、権利者合意形成） 関係機関との協議・調整 都市計画決定に向けた取り組み（都市計画手続きの準備、素案の作成） 													
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
		再開協議会への参加						→							
		事業スキームの構築						→							
		関係機関との協議・調整						→							
	成果目標の達成状況	高度利用地区、第一種市街地再開発事業、地区計画の都市計画決定に向けて取り組んだが、関係権利者の合意形成や関係機関との協議調整などに時間がかかり、具体的な手続きに着手できなかった。													
事業の総括（主管課）	引き続き、施行予定者であるUR都市機構と連携し、関係権利者の合意形成を進めるとともに、関係機関との協議調整などに取り組み、都市計画手続き着手に向けて事業の進捗を図る。														
事業評価審査会評価・意見等															
	主管課評価	2	事業評価審査会評価	2	S 計画以上 1 計画どおり 2 計画の7割未満 3 その他（取組方針の変更等）										
	予算執行			30年度予算				30年度実績							
				予算額				2,325千円				0千円			
				決算額								0千円			
				執行率（%）								0.0%			

平成30年度 「各部の運営方針と目標」 掲載 <<個別事業評価表>>

事業名	花と緑のまちづくりの推進	個別事業 掲載No	都 — 12
-----	--------------	--------------	--------

当初計画	事業概要・事業量	<p>【事業概要】 緑と水の公園都市の実現に向けて、NPO法人花と緑のまち三鷹創造協会と連携し、ガーデニング講座など各種市民協働事業へ支援を行う。花と緑の拠点施設である「花と緑の広場」を適切に維持管理し、市民とともに草花の育成等を通して緑や環境への意識向上、緑あふれる地域社会の形成を進める。また、東京都の調査データを使用し緑の現況調査を実施し、本市における緑地の現状を把握する。</p> <p>【事業量】 ・花と緑のまち三鷹創造協会への支援（ガーデニング講座ほか各種講座、ガーデニングフェスタの開催など） ・花と緑の広場の管理運営・緑の現況調査の実施</p>											
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		ガーデニング講座、花壇ボランティア養成講座（5月～）、ガーデニングフェスタ（9月）、緑のボランティア講座（10月）											
		花と緑の広場の管理運営 緑の現況調査											
成果目標	<ul style="list-style-type: none"> ・緑と水の公園都市にふさわしい花と緑のまちづくりの推進（協会主催講座の実施、ガーデニングフェスタの実施） ・花と緑の広場の適切な管理運営 ・三鷹中央防災公園の適切な管理運営 												

中間評価	上半期の実績・課題等	花と緑のまち三鷹創造協会と連携しながら協働のまちづくり事業を進め、9月に開催する「ガーデニングフェスタ2018」のプレイベントとして、6月16日に「花のまち交流会」を開催（来場者106名）した。三鷹中央防災公園の管理運営については、指定管理者である（公財）三鷹市スポーツと文化財団と連携し適切な維持管理を行っている。											
	事業評価審査会特記意見	政策会議 評価・意見等	生垣助成制度については、利用を促進するための方策について検討を進めること。										
	主管課評価	1	事業評価審査会評価	1	1 重点的に取り組む 2 経常業務の一環として取り組む 3 見送ることとする								

事後評価	【事業量の実績】	<ul style="list-style-type: none"> ・花と緑のまち三鷹創造協会への支援（ガーデニング講座ほか各種講座、ガーデニングフェスタの開催など）を行った。 ・花と緑の広場及び三鷹中央防災公園の管理運営を適切に行った。 ・緑の現況調査を実施した。 											
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		ガーデニング講座、花壇ボランティア養成講座（5月～）、ガーデニングフェスタ（9月）、緑のボランティア講座（10月）											
		花と緑の広場及び三鷹中央防災公園の管理運営 緑の現況調査											
	成果目標の達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ・花と緑のまち三鷹創造協会への支援や連携をしながら、花と緑の広場の適切な管理運営やその他各種取り組み等による、緑と水の公園都市にふさわしい花と緑のまちづくりの推進を図った。 ・三鷹中央防災公園の指定管理者である（公財）三鷹市スポーツと文化財団と連携し、適切な管理運営を行った。 											
事業の総括（主管課）	<p>緑と水の公園都市にふさわしい花と緑のまちづくりの推進については、花と緑のまち三鷹創造協会と連携しながら、「ガーデニングフェスタ2018」の開催（9月29日：三鷹中央防災公園）や市民参加で取り組む街かど花壇づくり、花と緑の広場の運営等を市民と協働で取り組んだ。また、三鷹中央防災公園の指定管理者である（公財）三鷹市スポーツと文化財団と連携し、利用者等への迅速な要望対応も行いつつ、適切な管理運営を行った。さらに、東京都の土地利用現況調査データを使用し、緑の現況調査（今回は平成25年度）を実施し、本市における緑地の現状を把握した。</p>												
事業評価審査会評価・意見等	予算執行	30年度予算		30年度実績									
		予算額	105,165千円	105,165千円									
		決算額		96,528千円									
		執行率（%）		91.8%									
主管課評価	1	事業評価審査会評価	1	S 計画以上 1 計画どおり 2 計画の7割未満 3 その他（取組方針の変更等）									